



小高友徳 議員

震災後の 対応について

問 市長は震災発生後、国・県に對してどのような働きかけをされたのか伺いたい。

答 市長 昨年六月に茨城県で初めて選定された、真壁の重要伝統的建造物群が壊滅的な打撃を受けました。文科省に向向き、ぜひ重建地区については応分のご協力をいただきたいと、強くお願いをしました。

問 桜川市は、五月八日で瓦れき等の受け入れを終了したが、その経緯を伺いたい。

答 市民生活部長 当初瓦れきの受け入れの期限を四月十日としましたが、まだまだ残っているため、四月二十五日、その後五月八日と延長対応をしてきました。

問 五月八日以降で、特別措置として五月十三日に限り、瓦れきの受け入れをしたということだが、その事実関係を伺いたい。

答 市民生活部長 重建地区で、状況にあり、閉鎖した置き場を一時的

かつ特別に開放しました。

答 教育次長 五月十三日に限つて、登録文化財及び特定物件のかわらに限り対応しました。担当課としては、伝統的建造物の未永い存続を願う気持ちもあり、今回の選択をしました。

問 小中学校適正規模等検討委員会の答申がなされ、一年以上がたつ。その中で小中一貫という方向性が出ているが、市としての今後の計画を伺いたい。

答 教育長 検討委員会の答申と県の指針をもとに、今年度中に実施計画をまとめていきたい。

まとめ 小中一貫の取り組みについては、さまざまな方向性を勘案しながら、慎重かつ、そして何より子どもたちの将来を見据えた計画を立てていただきたい。



川那子秀雄 議員

合併特例債の 支出と残額は

問 合併特例債事業は、前期と後期に分けられ新市建設計画に位置づけられているが、実質的支出と残額は。

答 市長 特例債に組み込まれている事業は、大和中学校で約七億円、真壁の多目的ホールで一〇億円余りで、合計が一七億円です。ほかには補助金を活用しています。当初すべての事業で、大体一〇〇億円の概算を立てて事業を実施しています。

問 JR岩瀬駅自由通路及び駅舎建て替えについて、岩間駅を参考にした根拠は。

答 市長 駅舎に交流センターを設け、その中に図書館を併設する形で提案させていただくことになるかもしれませんが、九月中には提示をさせていただき議論を深めていきたい。

答 副市長 岩間駅を参考にした根拠は、JRとの協議の中で橋上化の話が出て、近辺で規模的に適当ではないかということで検討に



南側から見た岩瀬駅

入ったと承知しています。

まとめ 橋上化には賛成だが、交流センターなどの管理費がかかる施設は必要ない。市民の理解を得られるような特例債の使い方を考えていただきたい。



仁平 実 議員

市道〇一〇三号線の 整備の予定は

問 坂戸小学校から本郷地区までの市道〇一〇三号線は、狭くて交通量が多いが整備されておらず、それに加え震災でさらにひどくなり、早期の道路改良が望まれている。また、通学路としても危険なので街路灯の設置なども必要だ。市長は選挙のときに平成二十三年度に測量設計、二十四年度に実施設計を行い、二十五年度から工事を開始すると約束していたが、現在の状況はどうなっているのか。

答 建設部長 狭い場所や見通しの悪いカーブがあり、市としても危険箇所として認識しています。これまで事業化の準備を進めて、本年三月から地元説明会を予定していましたが、震災で順延となり、今月末から説明会を実施していきたいと考えています。平成二十四年度中の完成は難しく、区間も長いので市の財源だけでは困難なため、国庫補助事業にしたいと考えています。また期間がかかるため、危険箇所については随時修繕をしていきます。

答 市民生活部長 通学路の街路灯は区長さんからの申請に基づき設置をしていますので、現地確認の上、検討していきます。

答 市長 大変重要な幹線道路だけに着工したいと考えています。

問 震災で被害の出た住宅の瓦れき処分について、無料処分が終了してしまったが、まだまだ片づけの終わらない被災者も多い。今後の市の対応はどのようになるのか。

答 市民生活部長 四月二十五日まで無料受け入れをしていましたが、五月八日まで延長しました。今後の建て替え、葺き替えについては、災害廃棄物ではなく産業廃棄物となります。

答 市長 処分には結構な費用がかかるため、ある程度のところまで区切りをつけました。
要望 厳しい状況ではありますが、不要不急のものを後回しにして、市民生活の復旧を第一にお願いします。

全国市議会議長会から 表彰されました

全国市議会議長会から4名の方に対し、市議会議員として永年市政の振興に努められた功績に対して、表彰状が授与されました。

増田俊夫・大塚秀喜・鈴木好史(元市議)
小林正紀(元市議)

県市議会議長会から 表彰されました

茨城県市議会議長会から6名の方に対し、地方自治の伸長発展及び市政の向上振興に貢献した功績に対して、表彰状が授与されました。

相田一良・潮田新正・増田 豊・皆川光吉
中川泰幸・古川静子(元市議)

表彰 感謝状

茨城県西市議会議長会から 感謝状が贈られました

茨城県西市議会議長会から2名の方に対し、地方自治の発展と市政の向上に尽力された功績により、感謝状が贈られました。

増田 昇(前議長)・潮田新正(前副議長)